

平成 26 年 7 月 13 日 (日) 施行

第 175 回 全経簿記能力検定試験 2 級 商業簿記 解説

第 1 問

1. 荷為替の取り組みは、自己受為替手形を振出しこれを割引く処理をする。
2. 中間納付をしたときは、仮払法人税（資産）として処理する。
3. 他店商品券（資産）を売却代金に充てる。
4. 支店の損益は、本店勘定に振り替える。
5. 自己受為替手形の振出しは支払手形勘定で処理する。
6. 修繕に要した費用 ¥280,000 のうち、¥250,000 は修繕引当金を充当し、残額を修繕費（費用）で処理する。
7. 1 株あたり ¥70,000 のうち ¥20,000 は資本金に計上しない → 資本準備金とする
 資本金：¥40,000 × 2,000 株 = ¥100,000,000
 資本準備金：¥30,000 × 2,000 株 = ¥40,000,000
 「会社設立に際し」とあるので ¥240,000 は創立費である。株式交付費ではないことに注意。

第 2 問

① 売上総利益

$$\text{純売上高} = \text{当期総売上高} - \text{当期売上返品高} = \text{¥}6,275,000 - \text{¥}62,000 = \text{¥}6,213,000$$

$$\text{純仕入高} = \text{当期総仕入高} - \text{当期仕入返品高} = \text{¥}4,392,000 - \text{¥}53,000 = \text{¥}4,339,000$$

仕 入		損益計算書	
期首商品	627,000	売上原価	4,142,000
純仕入高	4,339,000	売上原価	4,142,000
	期末商品	824,000	純売上高
		原価以外の費用	X
		当期純利益	純売上高
			6,213,000
			売上以外の収益
			123,000

$$\text{売上原価} = \text{期首商品} + \text{純仕入高} - \text{期末商品}$$

$$= \text{¥}627,000 + \text{¥}4,339,000 - \text{¥}824,000 = \text{¥}4,142,000$$

$$\text{売上総利益} = \text{純売上高} - \text{売上原価} = \text{¥}6,213,000 - \text{¥}4,142,000 = \text{¥}2,071,000$$

② 期末純資産(資本)

期首貸借対照表				期末貸借対照表			
現金・預金	175,000	買掛金	513,000	現金・預金	198,000	買掛金	613,000
売掛金	542,000	期首純資産	831,000	売掛金	685,000	期末純資産	1,094,000
商品	627,000			商品	824,000		

$$\text{期首純資産} = \text{期首資産} - \text{期首負債}$$

$$= (\text{¥}175,000 + \text{¥}542,000 + \text{¥}627,000) - \text{¥}513,000 = \text{¥}831,000$$

$$\text{期末純資産} = \text{期末資産} - \text{期末負債}$$

$$= (\text{¥}198,000 + \text{¥}685,000 + \text{¥}824,000) - \text{¥}613,000 = \text{¥}1,094,000$$

③当期純利益

期末純資産＝期首純資産＋資本追加元入高－資本引出高＋当期純利益より

$$¥1,094,000 = ¥831,000 + ¥85,000 - ¥224,000 + \text{当期純利益}$$

$$\text{当期純利益} = ¥402,000$$

④売上原価を除く費用総額 (X)

収益－費用 (売上原価＋X) ＝純利益 より

$$(¥6,213,000 + ¥123,000) - (¥4,142,000 + X) = ¥402,000$$

$$X = ¥1,792,000$$

第3問

解答用紙と問題文から、**現金収納帳、現金支払帳、当座預金出納帳、売上帳、仕入帳**を特殊仕訳帳として用いている。勘定科目のうち、**現金、当座預金、売上、仕入**に関しては、月末に合計転記するので、仕訳帳の元丁欄は「✓」を記入する。売掛金は得意先(売掛金)元帳の丁数を記入する。

				(元丁)					(元丁)
6月18日	(借)	現金	270,000	✓	(貸)	売掛金	270,000	得2	
20日	(借)	現金	150,000	✓	(貸)	当座預金	150,000	✓	
25日	(借)	当座預金	200,000	✓	(貸)	売上	320,000	✓	
		売掛金	120,000	得2					
28日	(借)	売掛金	180,000	得1	(貸)	売上	180,000	✓	
29日	(借)	売上	30,000	✓	(貸)	売掛金	30,000	得1	

第4問

1. 長崎商店への売上 ※5伝票制なので、売上傳票の金額はすべて売掛金となる。

売上金額¥600,000 ⇒ 売上傳票

(借)	売掛金	600,000	(貸)	売上	600,000
-----	-----	---------	-----	----	---------

代金のうち¥200,000は前受金を充当 ⇒ 振替伝票

(借)	前受金	200,000	(貸)	売掛金	200,000
-----	-----	---------	-----	-----	---------

代金のうち¥150,000は現金で受取る ⇒ 入金伝票

(借)	現金	150,000	(貸)	売掛金	150,000
-----	----	---------	-----	-----	---------

当店負担の発送費¥9,000を現金で支払う ⇒ 出金伝票

(借)	発送費	9,000	(貸)	現金	9,000
-----	-----	-------	-----	----	-------

2. 佐賀商店への返品

仕入商品の返品の処理も仕入伝票を用いる。通常の仕入と逆の仕訳になる。

(借)	買掛金	15,000	(貸)	仕入	15,000
-----	-----	--------	-----	----	--------

3. 熊本商店からの掛仕入 ※5伝票制なので、仕入伝票の金額はすべて買掛金となる。

仕入金額¥420,000 ⇒ 仕入伝票

(借)	仕入	420,000	(貸)	買掛金	420,000
-----	----	---------	-----	-----	---------

4. 当座預金へ現金を預け入れ。⇒ 出金伝票

(借)	当座預金	120,000	(貸)	現金	120,000
-----	------	---------	-----	----	---------

第5問

付記事項

1. 有価証券の売却は商品売買ではないので売掛金ではなく「未収金」である。

(借) 未 収 金	25,000	(貸) 売 掛 金	25,000
-----------	--------	-----------	--------

2. 保険料のうち¥30,000は家計分であるから、資本金を控除して処理する。

(借) 資 本 金	30,000	(貸) 保 険 料	30,000
-----------	--------	-----------	--------

決算整理事項

1. 売上原価の計算

期首商品棚卸高は残高試算表より¥320,000

(借) 仕 入	320,000	(貸) 繰 越 商 品	320,000
繰 越 商 品	350,000	仕 入	350,000

2. 貸倒引当金の計上

売掛金の期末残高は、付記事項1より $¥500,000 - ¥25,000 = ¥475,000$

$$¥475,000 \times 4\% = ¥19,000$$

洗い替え法で処理するので、貸倒引当金残高¥6,000を戻入れた後に¥19,000を繰り入れる。

(借) 貸 倒 引 当 金	6,000	(貸) 貸倒引当金戻入	6,000
貸倒引当金繰入	19,000	貸 倒 引 当 金	19,000

3. 減価償却費の計算

備品の取得価額は¥480,000、耐用年数6年、残存価額はゼロなので、年間の減価償却費は、

$$¥480,000 / 6 \text{年} = ¥80,000$$

(借) 減 価 償 却 費	80,000	(貸) 備品減価償却累計額	80,000
---------------	--------	---------------	--------

4. 有価証券の評価替え 帳簿価額<評価額→有価証券評価益

有価証券評価益は $¥385,000 - ¥378,000 = ¥7,000$

(借) 有 価 証 券	7,000	(貸) 有価証券評価益	7,000
-------------	-------	-------------	-------

5. 消耗品費の処理

(借) 消 耗 品	16,000	(貸) 消 耗 品 費	16,000
-----------	--------	-------------	--------

6. 支払家賃の繰延べ

(借) 前 払 家 賃	120,000	(貸) 支 払 家 賃	120,000
-------------	---------	-------------	---------

7. 受取地代の繰延べ

(借) 受 取 地 代	20,000	(貸) 前 受 地 代	20,000
-------------	--------	-------------	--------

8. 受取利息の見越し

(借) 未 収 利 息	3,000	(貸) 受 取 利 息	3,000
-------------	-------	-------------	-------